

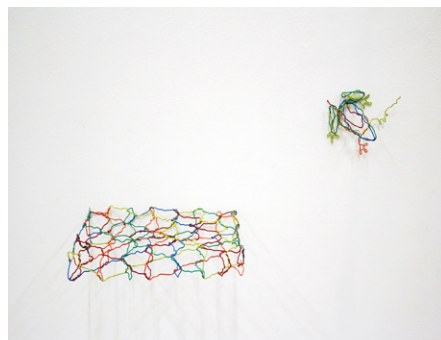
# コレクション展 2022-秋冬

## 特集：田中恒子コレクション

2022年10月8日（土）－12月25日（日）



1. 今中信一《金虎》2015 ガッシュ、麻布



2. 今村源《ダイ・カエル》2017 針金



3. 岩村遠《お家》2013 陶

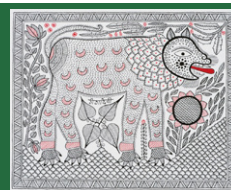


4. 安藤樂作《狛犬》2018 木



5. 原田要《楯円の絵》2020  
パネル、顔料、アクリル絵具

2022年10月7日（金）に「ミティラー美術館コレクション展」オープニングイベントを開催予定です。その際に、当展覧会もご覧いただけます。ぜひ、この機会に取材していただきますようお願い申し上げます。



ガンカー・デーヴィー《上弦の月を喰べる獅子》1990  
ミティラー美術館蔵

和歌山県立近代美術館

学芸担当：奥村泰彦 広報担当：村井

〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上 1-4-14

T E L : 073-436-8690

F A X : 073-436-1337

E-MAIL : [press@momaw.jp](mailto:press@momaw.jp)

W E B : <https://www.momaw.jp>

## コレクション展 2022-秋冬 特集：田中恒子コレクション 2022年10月8日（土）-12月25日（日）

和歌山県立近代美術館は、1970（昭和45）年11月、日本で5番目の国公立近代美術館として、和歌山県民文化会館の1階に開館しました。1963（昭和38）年から和歌山城二の丸跡で活動してきた和歌山県立美術館が、博物館と近代美術館に分かれたもので、両館とも、1994（平成6）年に黒川紀章の設計になる現在の建物に移転しました。

当館では和歌山ゆかりの作家を中心に紹介と収集を行い、さらに扱う範囲を国外にも広げて、現在総数1万点を超える作品を収蔵するに至っています。コレクション展では、所蔵品を通じて幅広い美術の表現に接していただけるよう、季節ごとに展示を替え、その紹介を続けています。今回の展示では、インドに関連する作品を入りに、秋から冬への季節感あふれる日本画、館蔵の名品、そして特集として田中恒子氏からご寄贈いただいた作品を紹介します。

当館には多くの方々から多様な作品をご寄贈いただいておりますが、田中恒子氏からの寄贈作品は特に異彩を放つものです。住居学の研究者であった田中氏は、丁寧な暮らしを提唱して多くの作品を収集。27歳で夭折した西田潤の作品《No.3-A 絶》を皮切りに、当館に一括してコレクションご寄贈のお申し出をいただき、2009（平成21）年に展覧会『自宅から美術館へ』で紹介しました。その年度にご寄贈いただいたのは819点でしたが、その後も続けて太田三郎の新作などを加え、現在までに1399点をご寄贈いただいております。この展覧会ではその中から特に近年ご寄贈いただいた作品を中心に、およそ150点をご紹介します。

多彩な内容をぜひお楽しみください。



6. 西田潤《No.3-A 絶》2001 磁土、釉薬



7. 齊藤彩《[無題]》2004 油彩、紙

### 開催概要

主催	和歌山県立近代美術館
会場	和歌山県立近代美術館 1階展示室 A
会期	2022年10月8日（土）-12月25日（日）
開館時間	9時30分-17時（入場は16時30分まで）
休館日	月曜日（ただし、10月10日は開館し、翌11日休館）
観覧料	一般 350(270) 円、大学生 240(180) 円（）内は20名以上の団体料金 * 高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料 * 10月22日、11月26日、12月24日（毎月第4土曜日）は「紀陽文化財団の日」として大学生無料 * 11月22日（火）は「和歌山県ふるさと誕生日」により入場無料 * 12月4日（日）は入場無料 * 11月19日（土）、11月20日（日）は「関西文化の日」により入場無料

## 関連事業

詳細が決まり次第、当館ウェブサイトに掲載します。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容の変更、事業の中止を行う場合があります。  
変更があった場合は、美術館のウェブサイトでお知らせします。

### ▶フロアレクチャー（学芸員による展示解説）

日時：10月8日（土）、11月3日（木・祝）、11月12日（土）、11月26日（土）、12月25日（日）  
各日 14時から1時間程度、1階展示室Aにて ＊要観覧券

### ▶WAKAYAMA COFFEE MARKET 2022- Local Communication -

日時：10月8日（土）、10月9日（日）、10月10日（月・祝） 11時-19時

### ▶ミュージアムパレット 2022

日時：10月23日（日）10時-16時



8. 関島寿子《#550 構造を持つ量塊IV》2009  
クルミ樹皮、アケビ



9. 澤田真一《竜》2009 陶



10. 堀香子《あまねくその指で》2011 陶



11. 國政聡志《tsubo》2012  
結束バンド、ビニールチューブ



12. 宮田彩加《鴛流水図》2015 ミシン糸、綿布



13. 中村潤《めいめいの重なり6》2018 ポリエチレン製糸

掲載用画像に  
ついては広報担当に  
お問合せ下さい。

※すべて当館蔵です。  
※文字のせ、トリミング等は  
ご遠慮ください。

## 同時期に開催の展覧会

### ▶特別展 稗田一穂展

会期：9月10日（土）- 11月6日（日）

### ▶ミティラー美術館コレクション展

会期：10月8日（土）- 12月25日（日）

### ▶企画展 ニッポンの油絵

会期：11月12日（土）- 12月25日（日）

### ▶【県立博物館（と）の展覧会】

#### 特別展 濱口梧陵と廣八幡宮

— 広川町の文化財とともに —

会期：10月15日（土）- 11月23日（水・祝）

#### 企画展 きのくにの信仰

会期：12月3日（土）- 2023（令和5）年1月22日（日）